

平成 26 年度広島湾内産かきの重金属試験結果

生活科学部

はじめに

昭和 49 年度から継続している広島湾内産かきの重金属試験を、平成 26 年度も 9 件行った。

検査項目は、総水銀、カドミウム、鉛、亜鉛、銅、マンガン、鉄、コバルト、ニッケル、ヒ素及び固形分である。

方法

試料の調製及び分析は、既報¹⁾に準じて行った。

結果

平成 26 年度の試験結果を表に示した。各金属とも例年の結果と比べ著しい差は見られなかった。

文献

- 1) 松井俊治 他：広島市における食品中の微量重金属含有量(第 1 報), 広島市衛研年報, 2, 31~35 (1982)

表 平成 26 年度広島湾内産かきの重金属含有量 (湿重量：mg/kg)

No.	T-Hg	Cd	Pb	Zn	Cu	Mn	Fe	Co	Ni	As	固形分(%)
1	0.01	0.44	0.08	490	38	11	27	<0.03	0.06	2.2	20.5
2	0.01	0.37	0.11	280	16	8.7	25	<0.03	<0.03	2.0	23.5
3	0.02	0.55	0.16	390	32	12	23	<0.03	0.04	2.2	20.3
4	0.02	0.47	0.23	220	19	11	33	<0.03	0.04	2.0	24.3
5	0.02	0.44	0.18	270	24	11	23	<0.03	0.03	1.8	17.5
6	0.02	0.65	0.21	290	23	17	35	<0.03	0.06	2.3	17.1
7	0.02	0.67	0.27	300	31	17	44	<0.03	0.07	2.0	20.9
8	0.01	0.44	0.13	340	21	8.0	30	0.04	0.05	2.1	21.0
9	0.02	0.49	0.23	280	25	13	35	<0.03	0.05	2.0	18.5
最大値	0.02	0.67	0.27	490	38	17	44	0.04	0.07	2.3	24.3
最小値	0.01	0.37	0.08	220	16	8.0	23	<0.03	<0.03	1.8	17.1
平均値	0.02	0.50	0.18	320	25	12	31	<0.03	0.04	2.1	20.4